　　　　　　　　　　　萩原北中学校第３学年

**必修**

■外部講師を活用した授業

日時：令和6年10月1０日（木）

授 業 者T1：谷口　貴亮

外部講師T2：下呂温泉病院　桂川　麻由

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　保健体育科学習指導案

１　題材名　健康な生活と疾病の予防②　　３．がんの予防

２　本時のねらい

　　がんの発生の仕組みとその要因、現状、進行の仕方、進行度と生存率の関係等について学ぶことを通して、がんは生涯のうち　二人に一人がかかると推計されること、生活習慣と関係が深いこと、検診による早期発見が重要であることについて理解し、がんにかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考えることができる。（知識）（思考力、判断力、表現力）

３　本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 過程 | 学習内容　「・」予想される生徒の思考 | ◇教師の指導　※留意事項 |
| 導入　５分 | １　課題づくり  　事前アンケート結果や著名人のがん経験者のスライドを見て、感じたことを交流する。T1  ・怖い病気だと思っているのは私だけではないな。  ・がんになったからといって、必ず命が絶たれるわけではないんだ。  ・怖いからこそ詳しく知っておきたいな。  ・池江璃花子選手はすごいな。  がんについて正しく理解し、がんを予防するためにできることを考えよう。 | ◇グラフ化したアンケート結果を具体的な数値で示すことで、がんに対する意識を共有できるようにする。  ◇著名人のがん経験者のスライドを見ることで、「詳しく知りたい」「生存するためにできることがあれば知りたい」等、目的をもって主体的に追及できるようにする。 |
| 展開　３５分 | ２　がんの発生の仕方を知ろう（５分）　T1  ①がんとは正常な細胞の遺伝子が傷つき、異常な細胞である「がん細胞」が増殖する疾病である。  ②細胞が分裂する全ての臓器にがんができる可能性がある。  ３　がんの要因は何だろう（5分）　T1　【全体交流】  ・たばこ　・お酒　・肥満　・運動不足　・塩分のとり過ぎ  ・不規則な生活習慣　・遺伝　・年齢  ４　がんについて専門的な立場から話を聴く（１０分）　T2  ①がんになる人は２人に１人である。  ②50歳前後からがんになる人が増えている。  ③がんの治療法には「手術療法」「放射線療法」「抗がん剤などの化学療法」の３つがあることを押さえる。  ④治療法をきめるとき大切なこと「インフォームド・コンセント」  ５　自分の生活を振り返ってがんにならないために私達にできることは、何だろう（１５分）  〇ワークシートに記入後、交流する【グループ交流】→【全体交流】  机間巡視　T1  ・たばこを吸わない・お酒を飲みすぎない・規則正しい生活をする  ・適度に運動をする・検査を受ける  がんには様々な種類があり、誰でもかかる可能性がある。  中学生でも望ましい生活習慣を身につけていくことで、がんになる可能性を減らせる。 | ◇視覚的に分かりやすいように、スライドを用いて説明する。  ※要因の一つである「細菌・ウイルス」とは、インフルエンザや新型コロナウイルス感染とは異なることを伝える。  ※小児がんなど、生活習慣とは関連のないものや、原因が不明なものもあるため、誤解がないようにする。  〇がんの要因で押さえること  ・様々な原因が考えられる。不明もある。  ・私達に関係深いのは生活習慣。  ・がんは誰にでもなり得る病気である。  ◇自覚症状が出てからがんは加速度的に大きくなるため、定期的な検診による早期発見や、早期治療が重要であることを押さえる。  ◇インフォームド・コンセントについて触れる（第２時につなげる）  〇私達にできることで押さえること  ・規則正しい生活をしたからといって絶対にかからないという保証はない。  ・未成年の飲酒、喫煙は絶対にダメ。  ・定期的に検診を受けることが大切。  ※生活習慣、定期的な健康診断、予防の具体を明示する。 |
| まとめ　１０分 | ６振り返り（学びをつなげる）（１０分）　T1  〇ワークシートに記入する。数人発表する。  ・がんは細胞の異常増殖によって、生涯のうち2人に１人がかかる可能性があり、予防や治療には、適切な生活習慣やがん検診などが効果的だと分かった。  ☞具体的に、私や家族ががんになりにくくするためにできることは何かな？もっと詳しく知りたい。  ☞早期発見・早期治療が大切なんだな。私の家族は健康診断やがん検診を受けているかな？ | ◇家庭生活を見つめ、「がんの予防」についてさらに詳しく知りたくなったことや疑問に思ったことをまとめ、次時へ意識をつなぐ。    【評価規準】  がんの現状や、がん発生原因、経過などについて理解している。【知識】  がんにかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、他者と話し合ったり、ノートに記述したりしている。【思考・判断・表現】 |